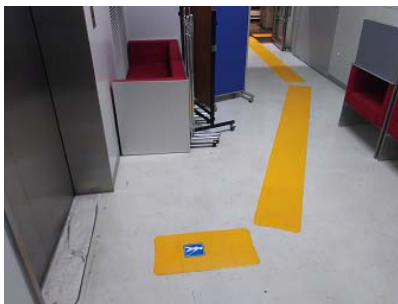


《4年連続》 ラジオ・チャリティ・ミュージックソンに 凹凸の無い視覚障がい者誘導ソフトマットを設置



写真① イマジン・スタジオまでの誘導



写真② チャリティ会場までの誘導（大阪にて）

平成30年12月24日（月）正午から12月25日（火）正午まで、ニッポン放送（東京都千代田区有楽町1-9-3）を始め、全国11局にて「第44回 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」の24時間生放送が実施されます。

錦城護謨株式会社（本社：大阪府八尾市、代表取締役社長：太田泰造）は、メイン会場となる、ニッポン放送の地下2階エレベータ前からイマジン・スタジオまでの約20mに、視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くん ガイドウェイ」を無償で設置・提供いたします。今年で4年目となります。

視覚障がいの方が多く参加されるため誘導路として設置したことが始まりとなり、一昨年には、ニッポン放送だけではなく、大阪でも商店街の入口からチャリティ会場まで誘導路を設置しました。本年もイマジン・スタジオまでの誘導に加えて、1階ロビーにも設置を行います。

過去の放送でパーソナリティや出演者からのコメントとして「歩導くんがあることで、自分が歩いている道が確かな一歩になる。前に踏み出せる感じがある」「認識出来る位の膨らみで本当に良い」「車いすの皆さんのことも想って作られているのが本当に素晴らしい」などと好評を頂いております。

■ラジオ・チャリティ・ミュージックソン概要

ラジオ・チャリティ・ミュージックソンは、目の不自由な方たちが、「安心して街を歩けるように」ということを目指し、『音の出る信号機』や、目の不自由な方の社会参加につながるアイテムの一つでも増やすための基金を募るチャリティ・キャンペーン。この企画は1975（昭和50）年、音楽の力とラジオの力で何か社会に貢献できることをしたい、という想いからスタート。現在では募金だけでなく、目の不自由な方を中心に、体の不自由な方々への理解の促進と思いやりの気持ちを育むことをも目指している。※「ミュージックソン」とは、「ミュージック」と「マラソン」をあわせた造語。

■視覚障がい者歩行誘導ソフトマット概要

製品：視覚障がい者歩行誘導ソフトマット

HODOHKUN Guideway（歩導くん ガイドウェイ）

考案：視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体協力のもと開発。

用途：屋内専用の視覚障がい者向け誘導マット（誘導ブロックと同用途）。

表面をフラットにすることで移動弱者のつまずきやベビーカー等の引っかかりリスクを排除し、万人に使いやすいデザインを実現。

両面テープを使用するため、大掛かりな設置工事は不要。

取り外しも容易なので、催事などで一時的に設置することも可能。

素材：合成ゴム

導入先：公共施設、銀行、スポーツ施設、オフィスビル、病院、商業施設 等

表彰・受賞：2016年度 iF デザイン賞・最優秀賞（iF ゴールドアワード）

「プロダクト部門・公共デザインカテゴリー」で日本初の金賞を受賞。他



■お問合せ先

製品：錦城護謨株式会社 ホドウクン担当 TEL：072-992-2328/FAX：072-922-4175